花粉症治療に関する意識調査

- 症状として「鼻水」「くしゃみ」「目のかゆみ」「鼻づまり」を持つ患者が多く、「鼻水」「鼻づまり」は最もつらい症状に位置付けられる。
- 花粉症治療薬について医師からしっかりと説明を受けたい内容は、飲み薬では効果と副作用、点鼻薬では効果と使用方法である。
- 医師から指導を受けた日常生活の注意点を「覚えている」患者のうち、「実践しようと思う（又はすでに実践している）」患者は 81％にのぼる。

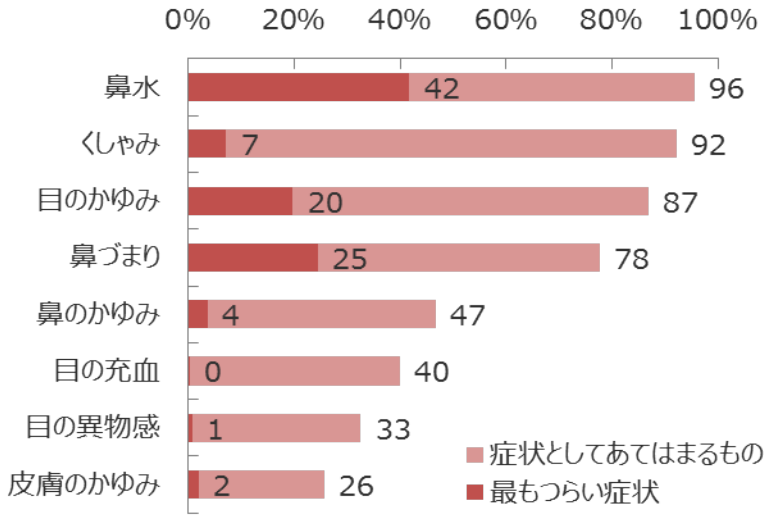
2017 年 1 月 20 日
株式会社マクロミルケアネット

株式会社マクロミルケアネット（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林則行）は、医療機関で処方される花粉症治療薬を使用する全国の花粉症患者を対象に「花粉症治療に関する意識調査」を実施しました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間は 2016 年 12 月 16 日（金）～12 月 21 日（水）。有効回答数は 1,030 名。

【調査結果の詳細】

■ **症状として「鼻水」「くしゃみ」「目のかゆみ」「鼻づまり」を持つ患者が多く、「鼻水」「鼻づまり」は最もつらい症状に位置付けられる。**

花粉症の症状としてあてはまるものを全て、またその中で最もつらい症状を 1 つたずね、回答割合をグラフ化しました。「症状としてあてはまるもの」で最もスコアが高かったのは、「鼻水」で 96%、次いで「くしゃみ」92%、「目のかゆみ」87%、「鼻づまり」78％と続きました。「最もつらい症状」として最もスコアが高かったのは、「鼻水」で 42%、次いで「鼻づまり」25%、「目のかゆみ」20%、「くしゃみ」7％と続きました。



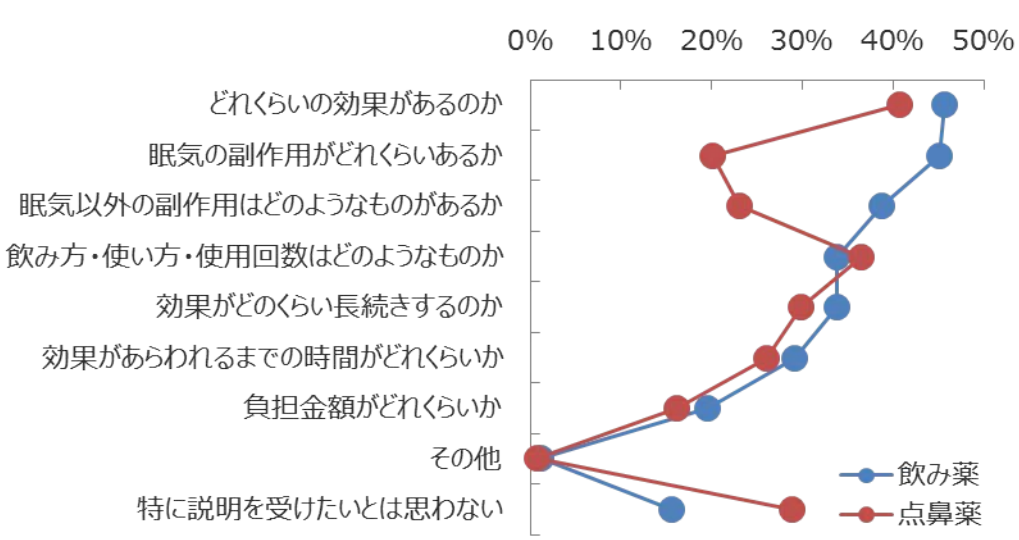
【図 1】花粉症の症状

（対象：回答者全体 1,030 名）

Q. あなたの花粉症の症状にあてはまるものを全て、その中で最もつらい症状をお一つ選択してください。

■ **花粉症治療薬について医師からしっかりと説明を受けたい内容は、飲み薬では効果と副作用、点鼻薬では効果と使用方法である。**

飲み薬と点鼻薬のそれぞれにおいて、医師からしっかりと説明を受けたい内容を複数回答でたずね、回答割合をグラフ化しました。説明を受けたい内容として最もスコアが高かったのは、飲み薬・点鼻薬のいずれにおいても「どのくらいの効果があるのか」で 46％と41％でした。2 番手以降について、飲み薬では、「眠気の副作用がどれくらいあるのか」45％、「眠気以外の副作用はどのようなものがあるのか」39％などの副作用に関する項目が続きました。一方、点鼻薬では、「使い方・使用回数はどのようなものか」37％が 2 番手として続き、安全性に関する項目は相対的に下位となりました。



	飲み薬	点鼻薬
どれくらいの効果があるのか	46	41
眠気の副作用がどれくらいあるか	45	20
眠気以外の副作用はどのようなものがあるか	39	23
飲み方・使い方・使用回数はどのようなものか	34	37
効果がどのくらい長続きするのか	34	30
効果があらわれるまでの時間がどれくらいか	29	26
負担金額がどれくらいか	20	16
その他	1	1
特に説明を受けたいとは思わない	16	29

【図 2】花粉症治療薬について医師から説明を受けたい内容

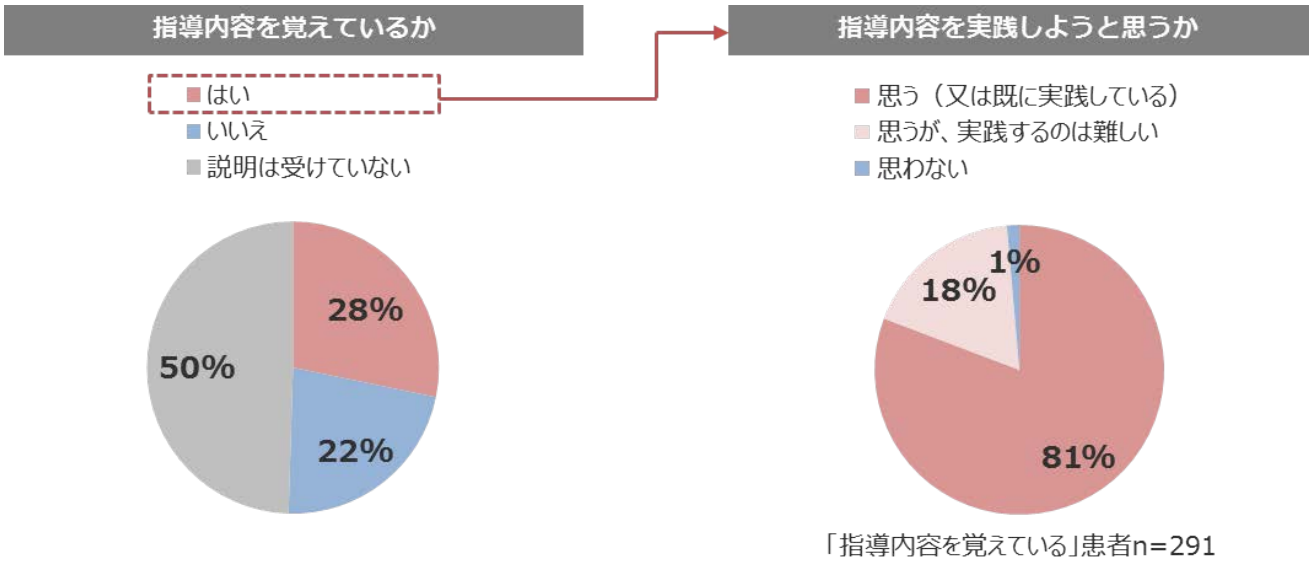
（対象：回答者全体 1,030 名）

Q．飲み薬を処方される際に、医師からしっかりと説明を受けたい項目を全て選択してください。

Q．点鼻薬を処方される際に、医師からしっかりと説明を受けたい項目を全て選択してください。

■ **医師から指導を受けた日常生活の注意点を「覚えている」患者のうち、「実践しようと思う（又はすでに実践している）」患者は 81％にのぼる。**

花粉症の治療の際に医師から受けた日常生活の注意点について覚えているか、また、その内容を実践しようと思うかをたずね、回答割合をグラフ化しました。「説明は受けていない」が 50％で最も多く、医師からの指導内容を「覚えている」が 28％、「覚えていない」が 22％でした。医師からの指導内容を「覚えている」患者のうち、「実践しようと思う（又はすでに実践している）」が 81％、「思うが、実践するのは難しい」が 18％でした。



【図 3】日常生活の注意点に関する医師からの指導有無と実践意向

（対象：回答者全体 1,030 名）

Q．花粉症の治療の際に医師から受けた日常生活の注意点について覚えていますか。

Q．花粉症の治療の際に医師から受けた日常生活の注意点について次のシーズンでは実践しようと思いますか。

【調査概要】

調査方法： インターネットリサーチ

調査地域： 全国

調査対象： 2015 年 9 月～2016 年 6 月に、花粉症で医療機関を受診し、治療薬を処方された 20 代～60 代の男女、全国（マクロミルモニタ）

有効回答数： 合計 1,030 サンプル

割付方法： 性別×年代（20、30、40、50、60 代）を均等に回収

調査日時： 2016 年 12 月 16 日（金）～12 月 21 日（水）

調査機関： 株式会社マクロミルケアネット （ホームページ： https://www.macromillcarenet.jp）

－ ご利用に際して －

本資料・データを使用・掲載される際には、必ず下記の出典を**明記してください。**

マクロミルケアネット調べ

また、本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、

当社までご連絡ください。

－ 本調査に関するお問い合わせ先 －

株式会社マクロミルケアネット 営業ユニット 小野

TEL：03-6716-7108 MAIL: ono@macromillcarenet.jp